

令和5年度健康保険組合決算のご報告

第182回ダイハツ系連合健康保険組合会において令和5年度決算が承認されました。
 操業停止の影響で収入が伸び悩み、支出では医療費が増加しました。
 結果、3期連続の経常赤字となりました。



現地への出席とWEB会議をあわせて開催

健康保険決算

収入合計額 77億4,283万円

(予算比8,951万6千円増)

調整保険料
8,647万8千円

その他の収入
1,710万4千円

国・上部団体
からの補助金
2億979万7千円

健康保険料 69億3,145万1千円

法定準備金繰入
4億9,800万円

支出合計額 77億4,192万2千円

(予算比8,860万8千円増)

保健事業
1億1,712万5千円

事務費
8,634万6千円

保険給付費 38億7,670万円

高齢者への負担金 35億5,945万7千円

その他の支出
1億229万4千円

収支差引残金(註) 90万8千円

経常収支差引額 ▲6億9,533万2千円

(註) 収支差引残金は以下の通り処分しました。

- ・74万9千円を法定準備金へ積立て
- ・15万9千円を次年度の上部団体への健保相互扶助拠出金として繰越し

令和5年度決算(各種基礎データ)

健康保険料率=10.00%		令和5年度適用状況		前年度比
事業主=5.39%	被保険者=4.61%	年間平均被保険者数	13,395人	+245人増
		年間平均被扶養者数	13,392人	▲266人減
		平均標準報酬月額	338,665円	+147円増

介護保険決算

40歳以上の皆さまから納付いただいた介護保険料は、国に指定された負担額を国庫に納めています。

収入合計額 7億752万2千円

支出合計額 7億6万4千円

収支差引残金(註) 745万8千円

(註) 収支差引残金は以下のとおり処分しました。
 745万8千円全額を介護準備金へ積立て

操業停止等による不安定な保険料収入と医療費の値上げや高齢化による負担金の負担増で極めて厳しい財政状況が続きます。事業主、組合員の皆さまの変わらぬご理解、ご協力をお願い申し上げます